連載漫画

幻のゆくえ

第三話　小さな心

管野修

下車通行
ザーッ
ザザーッ

ザーッ
ダッ
ダッ
ダッ
ダッ

ザーッ

ザァーーッ

ザーッ

ザーッ
グォーッ

…………まったく
グォーッ
ガガァ

グゴォーッ
ガア

いつまで寝てるんだか
グォッ

ザーッ
娘がけな気にもバイトに行こうってのに………
グーッ
ああ

三丁目の岸本さんち？
カツ丼ひとつ？
花ちゃん雨ん中悪いんだが……

何やってる人か知らないけど食いたけや
来ればいいのにもう

それにしてもよく降る雨だこと
ザーッ
ザーッ
三島屋

ザーッ
赤いクツはーいてたー女のーこ

ははんここかな
ザーッ

何だろうえ・しって？
え師
岸本信吉

ゴメンクダサーイ
かつみ食堂でーす
カツ丼
持って来ました

チラ
小さな
こころ
?
小さな
こころ

くさいち
いやはや雨の中を
かたじけないで
ござる
のそっ
かつみさんの
所の娘さん
かな?

私はアルバイ
トでござ・
いえ、ア
アルバイトです

とにかく
お入りなさい
フム

雨はまだ
やみそうにも
ない……

モソ
モソ

なんか変な
カンジ
江戸時代
みたい……

―しかしなんで
私がこのおじさんの
食事を
見て
いなきゃ
なん
ないのよ
バッカみたい

ザーッ
さて
……
ムスッ

雨ん中を
せっかく
来たのじゃ
からのォ

小さな心
すなわち
米粒の中に
弁天様をば
描いておる

いいものを
お見せする
でござる
ほら
これが
弁天
岸本画

そして
大日如来、
東京タワーなど
いろいろとある
パラ
パラ

コ、
コメ

そう米粒
じゃ……

岸本家は代々慶長二年より
徳川に仕える絵師であったのだが
五代目岸本伝八郎が蒔絵技法を
さらに発展させ極小絵巻を発明
した
当時神田に岸本画法ありとまで
言われ流行した
その絵は極めて
小さく精密であり
虫メガネを使用して
始めて絵柄が分るという
芸術品だったのである

昭和のはじめ国の無形文化財に
指定されようとしたが度重なる
戦争のためその話は中に浮いたまま
どうやら岸本家の
歴史もワシで
終りそうなんじゃ
フム

残念なことに
このコメ絵には
商品価値は
無いそうだよ
ひとつ
あげようか
…………

ゴォーーッ

それはそうと
この前の話なんだが
フム

零式艦上戦闘機いわゆる略称ゼロ戦のことですね

この頃自分の記憶に自信がもてなくなってネ
ゴォーッ

私がエジプトに行ったことも夢みたいで
アレ？ 油が切れたかな
カチャ カチャ
かえって不経済ですよ百円ライターは………

まぁ…スイカでも
ザクッ

スイカに塩

しかし
ガブッ

不思議なもんですなぁ スイカって食べものは私はどうゆう訳か……
スイカを食べると必ず子供の頃を思い出してしまう

スイカにとくべつな思い出はないんですがね

もしかすると倉田さんがゼロ戦に今までこだわり続けておられる

その心理とつまり非常にちかいような気がするんです
どうでしょう倉田さん

ふーむッ
………

ゴォーーーッ

ふむ
これは私の思いちがいかもしれないのだが

あのときゼロ戦にのっていたのは

ドドクロ!!がい骨
ゾーッ
し、しかしなんでまた………

私がエジプトにいたのは昭和28年という事は戦争が終ってからすでに8年も過ぎている

私が見たのが
幻でなければ
…………
ゴオ
ッ

なるほど
幻のように
大空をさまよう
ゼロ戦は……
あてもなく
飛行しつづける
しかない
終戦と同時に
目的を失った
ゼロ戦は
おそらく
帰える場所
も失って
しまった

いや木村さん
ゼロ戦は終戦すら
知らずにいるんだよ
ゼロ戦は空を飛び
ながら考えているんだ
どうしたらよいかを
死にたく
ない
又、相手も
殺したく
ない
そしてその結果
とにかく飛び
つづけている事にした
ゴーーーッ

夕ぐれに
雨は上りて
夏ちかし

まったく
……………
何時間寝れば
気がすむんだよ

グゥ
ガァ

私がこいつの
子供だなんて
グォッ

いいかげん
起きなよ
ペタ

………
小さな心
フフッ

つづく